

公立つるぎ病院における病棟再編について

1 理由及び経緯

地域医療構想にかかる公立・公的医療機関の具体的対応方針を再度検証した結果、当病院の医療機能を回復期医療に集約することにより、石川県の策定した計画と整合性が図られることから、下記のとおり再編したいと考えております。

白山市内では唯一の慢性期病床を転換することになるが、石川中央医療圏（特に金沢市内）において慢性期は充足しており、医療ニーズに対応できているものと考えております。

なお、へき地医療（拠点病院）を担うため、一部の急性期医療を維持する必要性があるとも、考えております。

2 見直しの内容

4 病棟（152 床）→ 3 病棟（152 床） △ 1 病棟

※ 病床数の再編はありません。

※ 当分の間、医療法の規定に基づく「病床区分」の変更はありません。

（参考）

	再編前			再編後	
高度急性期	0			0	
急性期	99	急性期一般病棟入院料 4 地域包括ケア病棟入院料 1		99	急性期一般病棟入院料 4 地域包括ケア病棟入院料 1
回復期	32	回復期リハ病棟入院料 3	→	53	回復期リハ病棟入院料 3
慢性期	21	療養病棟入院料 1		0	
休棟等	0			0	
計	152			152	

3 今後のスケジュール

R2. 10 月 運用開始